



豊富な事例から!

産前・産後うつ 根拠に基づく 正しい判断・対応・ケア

※講義時間：約3時間

心の支援、予防の方法を具体的に！
臨床心理士 & 助産師の視点から学ぶ！

相川祐里氏 済生会横浜市東部病院 助産師
臨床心理士 / 公認心理師

1996年より聖路加国際病院で看護師・助産師として勤務。助産師として母子に接する中で周産期メンタルヘルスケアの重要性を感じ、2006年に臨床心理士資格を取得。2007年より済生会横浜市東部病院の臨床心理士として勤務。助産師としての経験と心理学の知識を活かし、妊娠や子育てに戸惑う両親が出来るだけ心身共に安定した状態で我が子を迎えられることを共に目指す臨床活動を実践している。2019年に公認心理師資格を取得。

録画配信 [配信開始日]
オンライン 20年 **11/25** (水) ~ 21年 **1/27** (水)

お申し込み期間 1/11 (月・祝) まで

参加料 / 税込 会員 **9,000円** 一般 **12,000円**

※PC / タブレット / スマートフォンなどインターネット環境が必要です。

学ぶべき
ポイント

- ① 現場に即した根拠のある支援方法。
- ② 産前・産後の心理的特徴、産前・産後うつの特徴。
- ③ EPDSを含めた3つの質問票の正しい活用法。
- ④ 効果的なコミュニケーション・ケア・支援の方法。
- ⑤ 助産師としての「心への働きかけ方」に関するスキル。
- ⑥ 地域・多職種との連携方法、講師施設の実践例。

プログラム

1. 産前産後の心理的特徴・周産期におけるメンタルリスク
 - 近年の社会的背景～産後うつと関連の深い要因 ほか
2. 3つの質問票の活用～支援が必要な母親のスクリーニング方法
 - 育児支援チェックリスト ● エジンバラ産後うつ病質問票
 - 赤ちゃんへの気持ち質問票 ほか
 - 事例学習** 3つの質問票を実際に使ってみよう
3. 臨床心理に基づく効果的なメンタルケア～助産師 & 臨床心理士の視点から
 - 質問票を使う前に、事前準備は大丈夫?: 心構えや面接環境の整備 ほか
 - 事例学習** 「お母さんの気持ちをきちんと聴く」コミュニケーション方法を学ぼう
4. 気になる母親や家族を、妊娠中から医療機関と地域の多職種連携で支える
 - 妊娠中からの産後うつ予防法
 - 産後入院中にすべき働きかけ: 短い時間で兆候をキャッチするには? ほか

このセミナーの詳細はインターネットで検索!

日総研 146760

検索

関連雑誌

隔月刊誌 (定期刊行物・会員制)

妊娠中・分娩時・出産後のケアと支援

臨床助産ケア

B5変型判 96頁 入会金 3,000円 年間購読料 17,310円 (共に税込)

9-10月号以降の特集

- 周産期における“気にかかる”妊婦へのかかわり方と支援 [9-10月号]
- BSケア これからの母乳育児支援・乳房ケア [11-12月号]
- 周産期における感染対策 [1-2月号]

公認心理師現任者講習会

公認心理師の国家資格取得に挑戦しませんか?

日総研 公認心理師 検索

16年連続合格者数全国No.1!

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

社会福祉士養成所 通信課程

4月開講! 募集要項はダウンロードできます

日総研 社会福祉士 検索

お問合せ TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索